雪中の真似を がごう

除雪中の事故を防ぐポイント

2人以上で周囲にも注意!

1人で作業するときは携帯電話を持って、家族や近所の人に声を掛けてから作業する。

2 安全な服装で!

動きやすい服装で作業する。 ヘルメットをかぶり、 厚底の長靴は避ける。

命網を使いましょう! 3

専用のアンカーや、家の反対側の柱に結び、屋根の上で止まる長さに調整する。

はしごはしっかり固定! 4

はしごの長さは軒先より60cm以上高くする。真っ直ぐ掛け、上部はロープで固定する。

使いやすい除雪道具で!

雪が付きにくくするスプレーを作業前に使用しておくことも効果的。

屋根の雪のゆるみに注意! 6

暖かい日の午後は屋根の雪がゆるんで転落の危険性が高まるので、雪下ろしは避ける。

無理な作業はやめましょう!

雪の量が多いときは一気に終わらせようとせず、十分な休憩を取りながら作業する

順序を守って足場は特に注意!

上から順に雪を下ろし、滑り落ちてくる雪に巻き込まれないようにする。 足場は慎重に作り、厚さ20cm程度の雪を残しておいた方が滑りにくい。 屋根の雪止めより先に足場は作らず、軒先の雪は最後に落とす。

除雪機の使用にも注意!

雪詰まりを取り除こうと回転部に巻き込まれる事故が多発。 エンジンを止め、 必ず雪かき棒を使う。 安全装置を無効化した除雪機の使用は絶対しない。



安全 🕇 第一





